

2023年5月24日

各 位

新生企業投資株式会社

日本インパクト投資 2 号ファンドによる株式会社 Antway への投資実行について

新生企業投資株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 松原 一平、以下「当社」）の子会社である新生インパクト投資株式会社（東京都中央区、代表取締役 黄 春梅、高塚 清佳）が一般財団法人社会変革推進財団（東京都港区、理事長 大野 修一）と運営する日本インパクト投資 2 号ファンド（以下「はたらく FUND」）は、株式会社 Antway（東京都千代田区、代表取締役社長 CEO 前島 恵、以下「Antway」）が実施する第三者割当増資を引き受けました。

Antway は、「あらゆる家庭から義務をなくす」をミッションに掲げ、シェフと管理栄養士が監修した 1,000 以上のレシピから、毎週手作りの惣菜を冷蔵で希望の時間に自宅に届ける家庭料理の宅配サービス「つくりおき.jp」を運営しています。

SBI グループは創業以来、「企業は社会の一構成要素であり、社会に帰属しているからこそ存続できる」という変わらぬ考えのもと、社会の維持・発展に貢献することを目指しています。はたらく FUND は、SBI ホールディングスの連結子会社である当社が国内の子育て関連事業へのインパクト投資※1を行うため、2017 年 1 月に邦銀グループが運営する初のインパクト投資ファンドとして設立した日本インパクト投資 1 号ファンド（通称「子育て支援ファンド」）の後継ファンドです。「子育て・介護・新しい働き方関連事業」を投資対象とし、投資先事業者の成長支援や社会的インパクトの拡大を目指しています。

共働き世帯は年々増加し、女性の労働参加率と家庭外での有償労働時間が増加している一方で、無償の家事労働の総量は変化していないため、多くの世帯において男女ともに家事労働による時間的、精神的負担の大きい状況が課題となっています。Antway は、家事の中で最も心身の負担が大きい「炊事」に着目し、炊事に必要なメニュー構想や買い物を含む工数を一気通貫で請け負うことで、炊事労働に関する時間的・心理的な負担を大きく軽減しています。

はたらく FUND は、Antway の事業を通じ、課題当事者が負担を感じている義務的な家事労働からの解放が、より自分らしい生活やキャリアを実現するための時間的・心理的な基盤作りに繋がっていくことを期待しています。

Antway は、家庭から義務的な家事労働をなくすことで、「家族との時間を豊かに」し、「性別関係なくキャリアや自己実現に取り組める」といった機会の平等を実現する世界を目指していることから、はたらく FUND が目指す「多様な働き方・生き方の創造」に沿っていると判断し、今般のインパクト投資を実行しました。また投資検討段階から、Antway の事業が社会に与えるインパクトを測定・可視化し、その結果を経営や事業プロセスの改善に活かす「インパクト測定・マネジメント」※2の導入について経営陣と議論を重ねてきました。出資実行後も、社会的価値の創出と経済的価値の最大化の両面から Antway をサポートすることで、インパクト投資のエコシステム構築を積極的に推進して参ります。

※1 経済的なリターンと社会的なリターンの両立を目指す投資。 ※2 社会的インパクト評価を経営の PDCA サイクルに取り込み、マネジメントに活かすこと。

■ 株式会社 Antway の概要

名 称	： 株式会社 Antway
設立日	： 2018 年 11 月
代表者	： 代表取締役社長 CEO 前島 恵
本社所在地	： 東京都千代田区神田三崎町 3-6-14
事業内容	： 家庭料理の宅配サービス「つくりおき.jp」の運営

■ はたらく FUND の概要

名 称 : 日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合（通称「はたらく FUND」）
設立日 : 2019 年 6 月
無限責任組合員 : 日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合
無限責任組合員 : 新生インパクト投資株式会社
組合員 : 一般財団法人社会変革推進財団
アドバイザー : 株式会社みずほ銀行
期 間 : 投資期間 5 年、組合期間 10 年
投資対象 : 子育て・介護・新しい働き方関連事業を営むアーリーからレイターステージ企業
URL : <https://hatarakufund.com>



以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126